

## 第 246 回 人事・財政部会（非公開）議事概要

日 時 令和 5 年 7 月 27 日（木） 9:30～10:32

場 所 web 会議

出席者 旭区長、住吉区長、都島区長、福島区長、天王寺区長、東淀川区長、住之江区長

議事・報告事項

1. 区役所住民情報業務等委託経費予算にかかる令和 6 年度以降の予算編成における財源配分の考え方の提案について【決議】

《市民局総務部住民情報担当》

### 【案件概要】

区役所住民情報業務等委託経費予算について、令和 5 年度予算編成時より「財政効果創出インセンティブ制度」が原則措置終了となり、各区役所の契約更新時期に応じて、随時、裁量経費化するものとして整理されたところであるが、令和 6 年度以降の予算編成に向けて、裁量化された各区役所の予算については、指標配分によらない財源配分の考え方を採用し、当該区役所のいわゆる「横置き」財源に追加していくものとして提案を行うもの。

### 【要旨】

市民局から、区役所住民情報業務等委託経費の予算について、令和 6 年度以降の予算編成における財源配分の考え方について、資料に基づき説明と決議の提案があり、検討の結果、資料を一部修正のうえで、あらためて提案を行うこととして整理された。

2. 区関連財源（区長自由経費・区 CM 自由経費）にかかる「令和 6 年度予算編成に関する要望」をめぐり考え方の整理について【報告】

《福島区長・市民局区政支援室区行政制度担当》

### 【案件概要】

区関連財源（区長自由経費・区 CM 自由経費）に関し、経過と現状をふまえたうえで、「令和 6 年度予算編成に関する要望」をめぐり考え方の整理を図るものである。

### 【要旨】

担当区長及び市民局から、区関連財源（区長自由経費・区 CM 自由経費）にかかる「令和 6 年度予算編成に関する要望」をめぐり考え方の整理について、資料に基づき説明があった。

3. 「ICT リテラシーの向上や支援体制の充実」にかかる令和 5 年度の国の事業・府の枠組を活用した学習機会の拡充の取組について（市政改革プラン 3.1・柱 1-1 関係）【報告】

《住吉区長・市民局区政支援室区行政制度担当》

**【案件概要】**

市政改革プラン 3.1 において改革の柱 1-1 で掲げる「ICTリテラシーの向上や支援体制の充実」の取組のうち、国の事業・府の枠組を活用した学習機会の拡充にかかる令和 5 年度の取組の現状について、報告を行うものである。

**【要旨】**

担当区長及び市民局から、ICTリテラシーの向上や支援体制の充実」にかかる令和 5 年度の国の事業・府の枠組を活用した学習機会の拡充の取組について、資料に基づき説明があった。

4. 「市民サービス向上を実感できるDXの推進」にかかる令和 7 年度の予算事業化項目の調査について **【報告】**

《住吉区長・市民局区政支援室区行政制度担当》

**【案件概要】**

本市において、市政改革プラン 3.1 において掲げる改革の柱 1-1 「DX推進を視野に入れたデジタル技術の活用」のもと、一人ひとりが多様な幸せ（Well-being）を実感できる都市への発展を実現するため、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に取り組むなかで、区長会議として、区民に身近な区役所の視点から区民が行政サービスの向上を実感できるDXの推進を図るため、DX推進事業経費による事業化項目について調査を行うものである。

**【要旨】**

担当区長及び市民局から、「市民サービス向上を実感できるDXの推進」にかかる令和 7 年度の予算事業化項目の調査について、資料に基づき説明があった。

5. その他

区間の要員調整について意見交換がなされた。